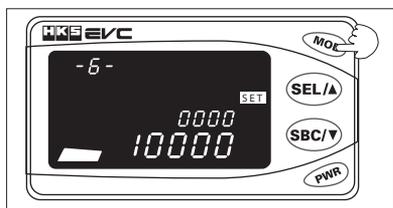


ロックナンバー設定モード

各設定値を変更したくないときに暗証番号(ロックナンバー)を設定して、データロック機能を使用します。

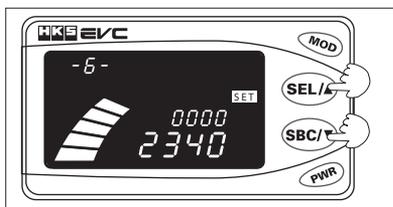
1. ロックナンバーの設定(データロック機能の設定)



(1) ディスプレイユニットの表示が通常モードの場合は、モード(MOD)ボタンを1秒以上押し、さらに二回押してください。その他のモードが表示されている場合は、ボタン(スイッチ)操作簡易図を参考にして、ロックナンバー設定モードを表示させてください。

- ・インジケータは“SET”、モードナンバーは“-6-”が表示されます。
- ・デジタル表示(小)②は、以下のように表示されます。

“0000”	: 未設定
“----”	: 設定済み



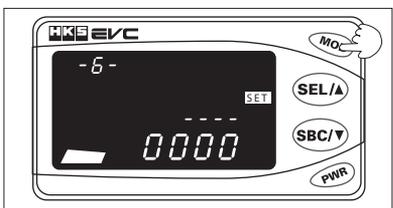
(2) 設定値をセレクト/アップ(SEL/▲)ボタン及びスクランブル/ダウン(SBC/▼)ボタンを使用して入力してください。

- ・デジタル表示(大)の数値は設定中の設定値、デジタル表示(小)②の数値は変更前の設定値です。
- ・設定値は0000~10000の範囲で、1単位で変更できます。
- ・初期状態では、10000(データロック解除)が設定されています。

参考

- ・データロック機能が有効に設定されている時は、2つのブースト設定値、スクランブル設定値、スクランブル時間、ワーニング設定値の変更ができません。従って、データロック機能を有効に設定した後でこれらの設定値を変更する場合には、「7.2. ロックナンバーの解除(データロック機能の解除)」(38ページ参照)の操作を行って、データロック機能を解除する必要があります。
- ・モードボタン(MOD)の照明は、データロック機能有効時は赤色、データロック機能無効時は緑色となります。
- ・データロック機能有効時は、コントロールユニットにあるポリリュームツマミ▲部の照明は、現在有効なモード側が緑色、現在無効なモード側が消灯となります。

2. ロックナンバーの解除(データロック機能の解除)



(1) ディスプレイユニットの表示が通常モードの場合は、モード(MOD)ボタンを1秒以上押し、さらに二回押してください。その他のモードが表示されている場合は、ボタン(スイッチ)操作簡易図を参考にして、ロックナンバー設定モードを表示させてください。

- ・インジケータは“SET”、モードナンバーは“-6-”が表示されます。
- ・デジタル表示(小)②は、“----”と表示されます。

操作マークの説明



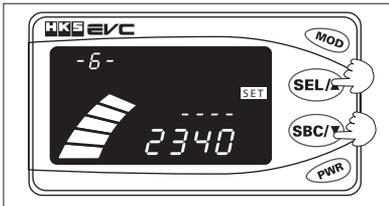
短く押す



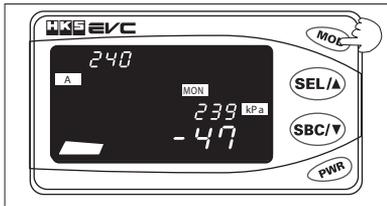
ツマミを回す



1秒以上押し続ける



- (2) 設定値をセレクト/アップ(SEL/▲)ボタン及びスクランブル/ダウン(SBC/▼)ボタンを使用して、設定したロックナンバーを入力してください。



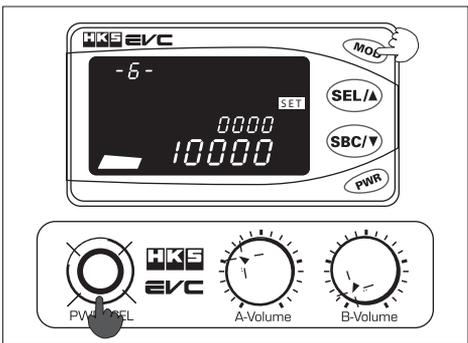
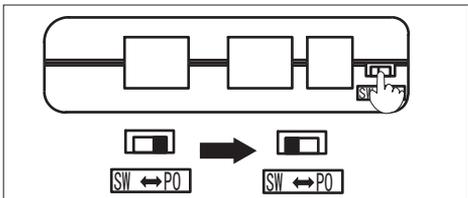
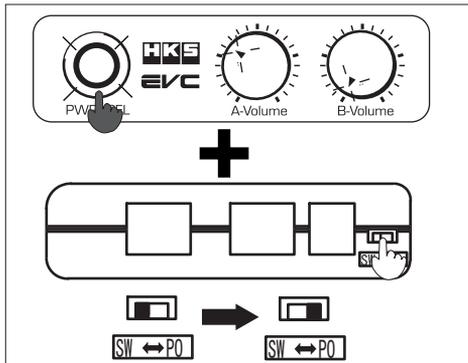
- (3) モード(MOD)ボタンを一回押して、通常モードを表示させます。
- ・ロックナンバー設定モードを抜けた時点で、設定したロックナンバーと(2)で入力した値が一致していれば解除されます。設定したロックナンバーと(2)で入力した値が違っていた場合は解除されません。設定したロックナンバーを確認し、もう一度ロックナンバー解除の操作を行ってください。
 - ・ロックナンバー解除の確認は、通常モードの以下の表示を確認してください。
 - ロック解除 : モード(MOD)ボタンが緑色に点灯。
 - ロック有効 : モード(MOD)ボタンが赤色に点灯。

参考

- ・ロックナンバーを忘れてしまった場合は、イグニッションONでEVCがパワーONの状態ですべての操作を行ってください。但し、この操作を行うと記憶されている設定値がすべてリセットされますので、どうしても設定したロックナンバーが分からなくなってしまった時にのみ行ってください。



- (1) コントロールユニットのパワー/セレクト(PWR/SEL)スイッチを1秒以上押し続け、EVCがパワーOFFになるのを確認します。
- ・(1)~(2)の操作は、パワー/セレクト(PWR/SEL)スイッチを押し続けたまま行います。途中で離してしまった場合は、もう一度EVCがパワーONの状態からやり直してください。
 - ・パワー/セレクト(PWR/SEL)スイッチの○部が緑色に光り、A/Bボリュームツマミの▲部の照明が消えます。



(2) コントロールユニットのパワー/セレクト(PWR/SEL)スイッチを押しながら、コントロールユニット裏面の排気バイパス選択スイッチを切り替えます。

- ・約5秒間ピーツと鳴り続けます。
- ・図は排気バイパス選択スイッチがスイングバルブタイプに設定されていた場合を示しています。ポペットバルブタイプに設定されている場合、排気バイパス選択スイッチの操作は、図と逆になります。

(3) コントロールユニット裏面の排気バイパス選択スイッチを元の設定に戻します。

- ・コントロールユニットのパワー/セレクト(PWR/SEL)スイッチは押している必要はありません。押し続けても問題ありません。
- ・図は排気バイパス選択スイッチがスイングバルブタイプに設定されていた場合を示しています。ポペットバルブタイプに設定されている場合は、排気バイパス選択スイッチの操作は図と逆になります。

(4) ピーツという音が鳴り止んだことを確認してから、イグニッションを一度OFFにし、再度イグニッションをONにします。

(5) コントロールユニットのパワー/セレクト(PWR/SEL)スイッチを1秒以上押し続け、EVCをパワーONの状態にし、以下の項目について確認をします。

1. コントロールユニットのパワー/セレクト(PWR/SEL)スイッチの照明が、赤色に点灯しているか。
 2. ロックナンバー設定モードが初期化されているか。
- ・コントロールユニットのパワー/セレクト(PWR/SEL)スイッチの照明が、赤色に点滅している場合は、排気バイパス選択スイッチがもとの設定に戻っているか確認してください。